



子どもたちの権利が守られる町田へ



田中美穂(日本共産党)
訂の機会を捉え、子どもの権利条約の4つの原則について、その意義や重要性を改めて全教員に伝え、理解を促進する必要があると考えています。

子ども生活部長 町田市子ども・子育て会議において、検討部会を立ち上げています。部会には大学生や高校生も委員として選出しています。

学校現場でこそ、子どもの権利条約の理解が求められるがどうか。

指導室長 生徒指導提要改



訪れたくなる大 地沢を目指す



おげき重太郎(諸派)
新たな魅力向上のために、どのような取組をしているのか。

子ども生活部長 21年にイベントを開催し、9つの新規事業を含む16事業を実施しました。具体的には、日帰り入浴やヨガ教室などを行い、595人の参加がありました。

近隣市の類似施設と比較して、どのような長所や課題があるか認識しているのか。

子ども生活部長 今後の地域の皆様と協働し、大地沢の保全に努めていきます。



市民の声に 応える、施設と共存



中川幸太郎(諸派)
町田市内の駅周辺の喫煙所の対策について。

環境資源部長 22年10月に南町田グランベリーパーク駅周辺も美化推進重点区域及び道路等喫煙禁止区域に追加指定する予定です。閉鎖型喫煙所の導入は立川市等であり、調査で維持管理費等が大幅にかかることが分かっています。ほかの課題も確認しながら研究を進めていきたい。

子ども生活部長 24年度に鶴川地域に病児保育施設を1施設確保する計画としていきます。

町田市バイオエネルギーセンターのバイオガスとはどのようなものか。

循環型施設担当部長 生ごみや紙ごみなどの有機物をメタン菌の力でおよそ20日間発酵させ、取り出したガスがこれに当たります。



障がい福祉と高齢者福祉の連携



山下てつや(公明党)
障がい福祉と高齢者福祉の連携について現状と課題は。

地域福祉部長 65歳になると介護サービス優先になります。ただし、障がい福祉サービスとの連携は継続利用できると、柔軟な運用をします。

介護サービスに切り替わる際に不安を解消することが課題と考えています。

民間住宅における家賃滞納者を公的支援につなげる取組はどうなっているのか。

都市づくり部長 町田市居住支援協議会で、住まいの電話相談窓口を開設し、高齢者等に支援を行っています。

小山田桜台団地まちづくり構想策定後の現状は。

都市づくり部長 小山田桜台まちづくり協議会は、大学などと連携したソフト面のまちづくりに取り組んでいます。



団地脇の市道に 駐車スペースを



おく栄一(公明党)
鶴川団地脇の市道を、商店街等の賑わいのために、駐車スペースの確保を。

道路部長 商店街などの駐車場の利用状況、また、路上における違法駐車状況を把握した上で、必要に応じて交通管理者と相談していきます。

鶴川駅南口アクセシブルな道路が整備される岡上地域に、不安箇所が目立つ。その改善策は。

都市整備担当部長 岡上駐在所前交差点は、神奈川県警との協議の結果、交差点改良を行うこととしています。整備主体は、協定に基づき川崎市となります。

コロナ禍でのがん検診受診者数増加に向け、普及啓発に必要な情報の追加を。

保健所長 21年度から協定を締結した民間企業と協力し、デジタルサイネージを活用した普及啓発を始めています。



相原児童遊園の 再開に向けて



小野りょうじ(まちだ市民クラブ)
高架橋補強工事終了から半年たつ。相原児童遊園が復旧する旨、復旧時期を示す看板の設置を求めようか。

都市整備担当部長 早急に設置していきます。

相原児童遊園に防犯カメラの設置を求めようか。

都市整備担当部長 相原児童遊園を含め、市内公園全体での犯罪発生件数や要望件数、それと公園の規模などを考慮して定めていきます。

しまして、防犯カメラの設置箇所を選定していきます。

落書き等、周辺の状況から犯罪の発生が懸念される場合、防犯カメラの設置場所の選定において考慮されるか。

都市整備担当部長 防犯カメラは、犯罪を予防し、安全安心して利用していただけるよう設置しています。そのため、犯罪の発生が懸念される場合も考慮して設置場所の選定を行っていきます。



こども家庭庁設置に向けて



藤田 学(自由民主党)
虐待予防、初期対応に对应する要支援ショートステイ事業を導入したい。

本副市長 他自治体の状況を参考にするとともに、市内事業者と調整を行うなど、事業の実施に向けて検討していきます。

小児緩和ケアの普及を。

保健所長 国は小児がん患者等が家族等と安心して過ごすことができる環境の整備について検討を進めると示しています。市としてどういったことが必要と考えていきたい。

忠生地域の新しい交通ターミナルのイメージは。

都市づくり部長 モノレール、バス、タクシーだけでなく、地域の中を快適に移動できる自転車や小型の車両など様々な交通手段が集まり、利便性や安全性はもちろん、地域の魅力を高める拠点にしていきたい。



市民協働参画の 市政を求む



今村るか(まちだ市民クラブ)
市は様々な計画を策定。市民への説明責任として市民が興味ある内容がどの計画に含まれるか、HP等に分かりやすく整理、公表すべき。

政策経営部長 どこにどの計画が含まれているかということがまだ十分に周知できないというところだと思えます。

防災安全部長 継続した訓練の実施、学びの場の確保は大変重要と認識をしています。消防団、消防署、市が三位一体となり、地域防災力の充実に向けて取り組んでいきたい。

まして、より一層周知、PRに努めていきたいと考えます。

新型コロナ感染症により、自主防災組織や消防団が集まり訓練できていない。市民の防災・減災力の維持・発展に消防署と協働すべき。



町田市発メロン 水耕栽培法拡大



吉田つとむ(無所属)
町田市の企業が開発した水耕栽培システムをメロンの大産地である青森県つがる市が導入し、一般販売に至りそうだが、他の状況は。

経済観光部長 国内では、埼玉県越谷市、栃木県那須塩原市、福島県福島市など、海外ではアジア諸国へ販売した実績があります。

この水耕栽培法(町田式新農法)によるメロン栽培産地拡大で、町田市がその水耕栽培メロンの品評会を実施促進するべきではないか。

経済観光部長 市の農工商連携イベントのキラリ☆まちだ祭の中で産業フェスティバルと題し、この新農法を来場者にPRする機会を創出してきましたので、今後のプロモーション活動の支援として、メディアをはじめそういった戦略的な売り込みをすることで支援につなげていきたい。



災害対策/リトルベビー支援他



松葉ひろみ(公明党)
玉川学園地域の避難施設の新設についての状況は。

防災安全部長 合意に至った施設はないというのが現実です。今後も引き続き、積極的に新たな避難施設の確保に向けて努めていきたい。

不登校傾向や感染不安で登校できない児童・生徒に対してオンライン授業を実施している人数は。

学校教育部長 希望があり

ました児童生徒は小学校18人、中学校20人となっています。

1500グラム未満で生まれた赤ちゃんとその親のために「リトルベビーハンドブック」の導入検討を。

保健所長 国は、多胎児や低出生体重児のお子さんに配慮した母子手帳の見直しの検討を設置しています。リトルベビーハンドブックの導入は、今後、国や東京都の動向を注視していきます。



メタバースの活用先 先端技術



木田英男選ばれる町田をつくる会

市政運営におけるメタバースの活用について。

本副市長 職員採用PR動画を2本公開しました。バーチャル市役所を舞台とし、アバターが職員採用試験を紹介するものです。これらは安価で使いやすいツールを活用し、職員のみで製作しました。

メタバース活用の今後

経済観光部長 観光分野における活用は、大いにポテンシャルがあると感じます。新たな事業分野開拓を行う市内事業者を後押ししていきたい。

オンライン行政手続のためのポータルサイトの構築、参加者がアバターを使い交流するイベントの検討です。

セグウェイや電動自転車、グリーンスローモビリティの実証実験を行ったが、今後の展開は。



オンラインで採用試験

YouTube 動画「町田市採用試験ちゃんねる」

- 職員発案の新しい採用試験情報PRツールで、インターネット上の仮想空間「メタバース」を活用しています!
- 「受験しやすい町田市の職員採用試験」をもっと知ってもらおうと、若手職員が中心となって作成しました。

動画はこちらからご覧ください! → (8月末まで公開)

